

校報



はが

令和6年6月26日

No.102

『波賀を愛し、自分を磨き、認め合い高め合う心豊かな児童の育成』 つなぐ手、つなぐ心、めざす夢

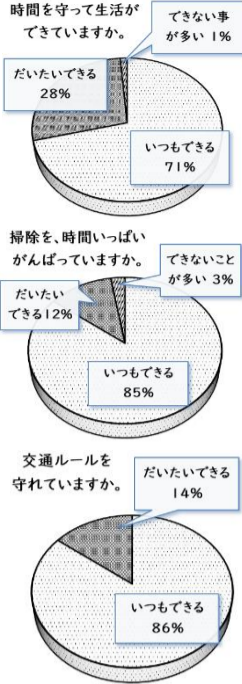
小中一貫生活アンケート

の結果から

生活指導担当 井口 伸吾

波賀学園では毎年1学期に小中一貫生活アンケートを実施し、児童、生徒の生活面での指導に役立てています。今年度のアンケートの結果をこれまでの結果と比較し、検討した結果、良かった点と課題だと思われる点が見られたので報告させていただきます。

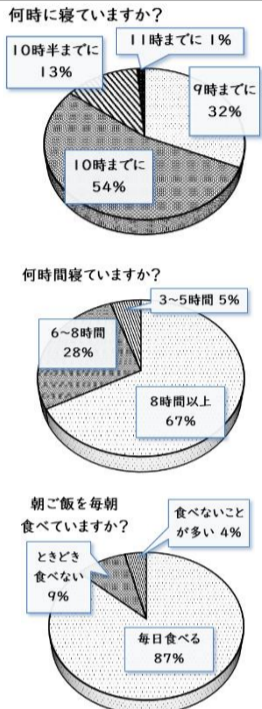
全体の結果として、交通ルールや時間を守れている児童や掃除に熱心に取り組んだり、人のことを考えて行動したりすることができている児童がとて多くみられるなど、どの項目もいつもできる、だいたいできると答える児童がほとんどで、その割合も昨年度よりも向上していました。



就寝時刻・睡眠時間・朝ご飯について

ほとんどの児童が8時間以上の睡眠時間を確保し、朝食を食べています。集中して学習に取り組むた

めにも、健やかに成長していくためにも大切な『早寝・早起き・朝ご飯』が定着している児童が多いということがわかります。しかし、就寝するのが遅くなっている児童(9時以降に就寝する児童)が昨年度よりも増加し、睡眠時間が確保できていない児童や朝ご飯を食べることができていない児童も数名見られました。後述のインターネットやSNS、ゲーム等の時間が長時間化してきていることの影響が考えられます。

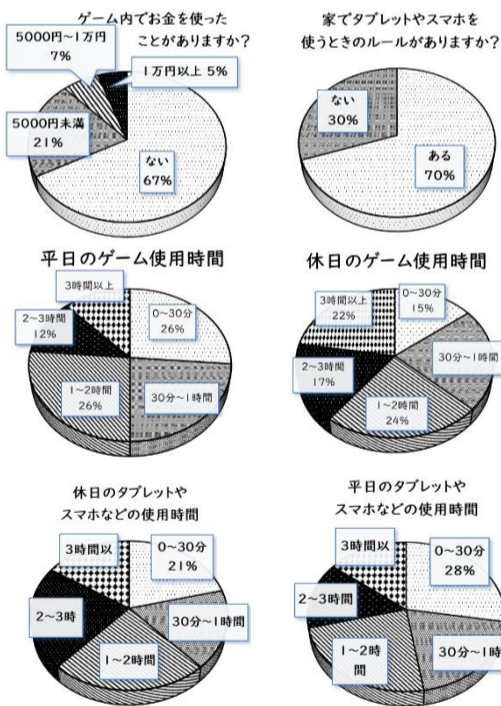


児童の健やかな発育や熱中症対策、学習に集中できるように、『早寝・早起き・朝ご飯』の大切さを再度呼びかけていきたいと思いますので、各家庭でも児童の睡眠時間の確保や朝ご飯について引き続きご協力よろしく願います。

スマホ・ゲーム・インターネットについて

スマホやゲーム、インターネットのルールを決めている児童は、昨年度5割程度でしたが、今年度は7割の児童が家族と話し合えているという結果でした。各学年での情報教育の効果や、各児童・各家庭のメディアリテラシーが向上していることが影響している

のではないかと考えています。しかし、平日に1時間以上スマホを見ると答えた児童が半数を超え、休日には6割以上の児童が1時間以上スマホを見ると回答しています。休日には2〜3時間スマホを見るという児童が17人、3時間以上見るという児童も12人いました。また、ゲームの時間も同様な傾向が見られ、特に休日に3時間以上ゲームをするという児童は17人でした。また、キャッシュレスが進み、金銭感覚が身に付きづらい時代だと言われる中で、ゲームに課金したことがある児童が3割いることや、その3割の児童の中に1万円以上の金額を課金したという児童もいました。



今年度も波賀小学校では情報教育に取り組みます。また、児童が保護者のみなさんと一緒にインターネットやスマホ、ゲームの持つ怖さや危険性を学ぶ情報教育講演会も開催予定です。ぜひスマホやゲームを使用する時間や場所、保管方法、他人を傷つけず、自分も危険な目に遭わないための使い方など、ご家庭でももう一度話し合い、ルールを決める機会にしてくださいませよう願います。

今回のアンケート結果を受け、夏休みに向け、各学級でも児童が自分の生活を振り返ったり、より良くするためにどうすれば良いかなどを考える活動などに取り組みだりしています。ご家庭でも児童の様子を見たり、適切な声かけをしていただいたり、地域のみなさんにもご協力いただいで、家庭、学校、地域で学習にも、生活にも、より元氣いっぱい挑戦できる波賀っ子の育成に取り組んでいければと思っています。今後ともご協力よろしく願います。

7月の行事予定

- 2日(火) 情報教育交流(4,5,6年中学校へ)
3日(水) 委員会活動
5日(金) HJA 学習会(18:30~)
6日(土) 小中合同参観日
8日(月) 振替休業日
10日(水) クラブ活動、読書ボランティア
11日(木) 貯金日
12日(金) 給食最終日、個別面談(予備日)
15日(月) 海の日(祝日)
16日(火) 短縮11時30分下校、個別面談(午後:原・飯見・皆木・斉木・有賀)
17日(水) 短縮11時30分下校、個別面談(午後:上野・水谷・安賀)
18日(木) 短縮11時30分下校、個別面談(午後:日見谷・谷・小野・今市)
19日(金) 終業式10時下校
28日(日) 訪豪団帰着

